

日米

THE JAPANESE AMERICAN PUBLISHED DAILY AT 630 ELLIS STREET SAN FRANCISCO, CALIFORNIA...

國勢の調査

四月二日から開始される、米國の國勢調査に對しては、各地方の調査員が、調査を進め、...

政府部内の内輪揉み

「回訓は來月まで持越しに決定」首相へ海軍側代表の膝詰談判

國防を脅威する

護歩は斷じて不可 政友會聲明書發表

各紙の關議

「東京廿八日電」政友會各紙の關議、...

没落した獨内閣

新内閣は中央ブリュニング氏組閣中

野口能敬氏

進退は未定 野口能敬氏、...

中岡良一の保護者を脅す

二多摩政友院外圍 殺してしまふ

伊豆地震

まだ止まず 伊豆地震、...

早大航空研究

今日發會式 早大航空研究、...

東電減配

北電減配 東電減配、...

内村鑑三氏逝く

日本が生んだ大宗教思想家 内村鑑三氏、...

石川小松町の大火

死者百名に上る 石川小松町の大火、...

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD. SAN FRANCISCO BRANCH 415 Sansome St. Tel. Kearney 1395

日本御料理 小川ホテル 212 California St. San Francisco, Calif.

藤本證券株式會社 桑港支店 465 California St. San Francisco, Calif.

THE SUMITOMO BANK, LTD. 200 S. San Pedro St. Los Angeles, Calif.

自由人の旅日記 幕末の草紙 赤穂浪士

ルテホ 府羅 太平洋ホテル 205 1/2 S. San Pedro St. Tel. MUtual 0701

高橋眼鏡店 1600 Post St. W. Tel. 5311

大春堂 THE TAISHUN DO 1423 KERN ST. FRESNO, CALIF.

CALIF. STAR & BARBER

ダイエースト誌の 禁酒可否投票

廿一州の結果は大多數 撤廃に賛成してゐる

ダイエースト誌の「禁酒可否」投票の結果、廿一州の結果は大多數が撤廃に賛成してゐる。投票の結果は、賛成派が約七割、反対派が約三割に達した。これは、禁酒派の勢力が依然として強固であることを示している。

買収問題

大に発展一千 百英加買収か

買収問題が、大に発展し、一千百英加買収かという噂が流れている。これは、大企業間の買収競争が激化していることを示している。

田邊繁雄君選はれて 全國雄辯大會へ

タコマ市ビネット、サウンド 大學選出選挙の内に加はり

田邊繁雄君が、タコマ市ビネット、サウンド大學選出選挙の内に加はり、全國雄辯大會へ選出された。これは、田邊君の雄辯能力が認められたことを示している。

女房を通學

七才の新婦 させよと若き

七才の新婦を、させよと若きと主張する。これは、若年結婚の問題が再び議論されていることを示している。

海外發展は 學家主義

先づ自ら進行 海外發展は學家主義

海外發展は學家主義、先づ自ら進行。これは、海外發展の重要性が強調されていることを示している。

テキサス在住同胞 米作今昔物語

有富 聖山

テキサス在住同胞の米作今昔物語。有富 聖山が執筆した。これは、テキサスの農業発展の歴史を振り返るものである。

有名技師の 助手婦人

ビートル自殺 助手婦人

有名技師の助手婦人が、ビートル自殺した。これは、技術界の悲劇として知られている。

義太夫會

十三日夜七時 義太夫會

義太夫會の十三日夜七時の公演。これは、義太夫の活躍の場である。

空軍演習

ため華府から 飛行機で

空軍演習のため華府から飛行機で。これは、空軍の訓練と展示の場である。

面目を施す

地理學會名譽 賞牌を贈る

面目を施す、地理學會名譽賞牌を贈る。これは、地理學會の功績を表彰するものである。

新に試みられる 琵琶と尺八合奏

筑前琵琶同好會主催 春期大演奏會を開催

新に試みられる琵琶と尺八合奏。筑前琵琶同好會主催の春期大演奏會を開催。これは、伝統音楽の新たな試みである。

河川港灣修築 國庫補助

加州は七十萬 加元

河川港灣修築、國庫補助。加州は七十萬加元。これは、加州の河川港灣修築に国庫が補助を出していることを示している。

移住局便り

近頃決定を見ん 移住局便り

移住局便り、近頃決定を見ん。これは、移住局の近況を伝えるものである。

ワイリーの店

先般失火店を改築して ワイリーの店

ワイリーの店、先般失火店を改築して。これは、ワイリーの店の改築完了を伝えるものである。

禁酒法

議通過の上は三日 禁酒法

禁酒法、議通過の上は三日。これは、禁酒法の通過を伝えるものである。

金子氏紹介

市領事團が 金子氏紹介

金子氏紹介、市領事團が。これは、金子氏の紹介を伝えるものである。

日米要求

要求廣告料金 日米要求

日米要求、要求廣告料金。これは、日米間の要求を伝えるものである。

人事

婦人入用 人事

人事、婦人入用。これは、人事に関する情報を伝えるものである。

死亡廣告

妻シノブ 死亡廣告

死亡廣告、妻シノブ。これは、シノブの訃告を伝えるものである。

大正藥舖

大正藥舖

大正藥舖の広告。これは、大正藥舖の薬品を紹介している。

尋人

日本總領事館 尋人

尋人、日本總領事館。これは、失われた人物の捜索に関する情報である。

森山寫眞館

佐藤寫眞館 森山寫眞館

森山寫眞館、佐藤寫眞館。これは、写真館の広告である。

廣東樓

萬花樓 廣東樓

廣東樓、萬花樓。これは、飲食店の広告である。

御菓子松屋

御菓子松屋

御菓子松屋の広告。これは、和菓子の店である。

日本病院

日本病院

日本病院の広告。これは、医療機関の広告である。

北米病院

北米病院

北米病院の広告。これは、医療機関の広告である。

板谷元雄

板谷元雄

板谷元雄の広告。これは、板谷元雄に関する情報である。

法律

法律

法律の広告。これは、法律事務所に関する情報である。

桑港運送會社

桑港運送會社

桑港運送會社の広告。これは、運送会社に関する情報である。

米國得た金は

米國得た金は 米國得た金は

米國得た金は、米國得た金は。これは、米國からの資金に関する情報である。

移民局税関手續

移民局税関手續 移民局税関手續

移民局税関手續、移民局税関手續。これは、移民に関する情報である。

御菓子松屋

御菓子松屋

御菓子松屋の広告。これは、和菓子の店である。

日本病院

日本病院

日本病院の広告。これは、医療機関の広告である。

北米病院

北米病院

北米病院の広告。これは、医療機関の広告である。

大正藥舖

大正藥舖

大正藥舖の広告。これは、大正藥舖の薬品を紹介している。

各方面の婦人團體で 白熱的歓迎振り

一切無税で陸揚げ 答禮使の手荷物は 婦人團體 土曜午後二時 協議會 大嶋調度課長 命を落す 反射鏡で見た社会相

小生の意志に 反する「聲明書」

鈴木参事員も廣告す 化の皮が現れた聲明書 東京聖路加 病院定礎式 院決定礎式 臨御盛大終了

幹部互選 次回より

日本からお客に招かれて 今日の浅間で鹿島立ち 十八名の米國の代表的 雑誌の有名記者たち

出船が懸し 命を落す

反射鏡で見た社会相 野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催 命を落す

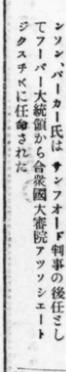
緊縮の日本に 高級の自動車

世はさましく 浅間丸で百數十臺 邦人發明の 洗濯實地試験 探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り 更に見當がつかぬ

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾 野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名 福嶋仙藏 君が枝 新開業 自動管保及修繕

Advertisement for '日本行小包' (Japan Mail Parcel) and '富土運送會社' (Fujimoto Co.), including contact information and service details.



新判官 ノースカロライナ州州長の判事ジョン・ソーンバーク氏は...

石田義道師の 講演 三十日晚 臨時参事員會 昨夜開催

布佛常議員會で 會計の公正を承認 訴訟事件に對しては 飽くまで之れを抗争

古田虎城氏 故郷で病死 山崎氏來桑 大陸日報社長



野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催

探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名



野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催

探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名



野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催

探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名

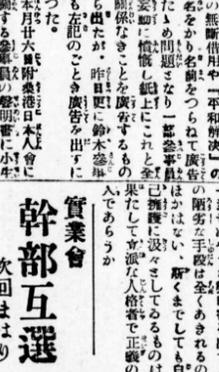


野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催

探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名

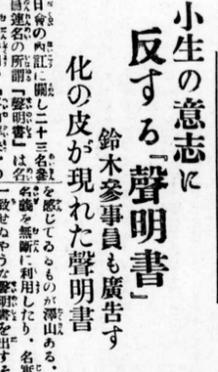


野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催

探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名



野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催

探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名

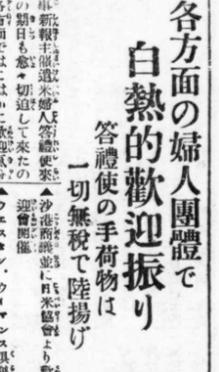


野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催

探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名



野遊會開催 住友支店社員 野遊會開催

探偵物語に見る様な 女の惨殺死體 事件益々迷宮に入り

野崎牧師の 土曜講演會 有馬氏参事員承諾

本日出帆 花見の客滿船 乗客五百餘名

サクラメント 支社三〇六六 (廿八日)
警務局の告発
蝶野醫師検査
二千弗のボンドで出獄
不幸な毒な人

岩時氏の婚約
近づく
聯合演説会
デレノ (廿五日)

映畫盛況
コートランド
産めよ殖へよ

スタクトン
御主婦達の大喜び
代價は大略三分の一

在留民大延期
佛教婦人會の送別會

武居嘉十
修繕部貸度し
飛彈宗一

開業廣告
服部正好
竹本義雄君

死亡廣告
山内豊隆
加藤静雄

メル葬儀社
櫻府支社
武田保險

水店賣りたし
丸二誠誠産院
竹本藥店

最新式上級ホテル
サクラメント薬店
痔疾

井木醫院
橘田慶通
宮崎秀太郎

櫻府旅館業者
富永旅館
セニタ

猿渡産院
力石齒科醫院
秋本醫院

森本齒科醫院
醫學博士 石川榮助
醫學博士 内田賢助

VALLEY LUMBER CO.
各種材木大賣場
電話九三六六

死亡廣告
北原辰次郎
野間屋調劑所

アイデパリンクリーム
自然の白さに着いた
化粧が出来る上ります

野間屋調劑所
店主 野間清右衛門

新イゲル藥店
鬼塚齒科醫院

FOR YOU! FREE!
How would you like one of these Goodwin Anasco Cameras?
They are the famous No. 2-A 2 1/2 x 4 1/2.
One of them is yours FREE for one new 6-months subscription to THE JAPANESE AMERICAN NEWS.
I enclose herewith \$5.50.
Please send me an Anasco Goodwin Camera free of charge.

無料進呈
アンスコッドウインカメラ
2 1/2 x 4 1/2
新購讀者 六ヶ月分
購読料五弗五十仙を添へて御申込み
の方へはごなにも無料進呈致します

森本齒科醫院
電話 八三〇 (住宅 八九二)
住居南エドワード街二〇〇
電話 三三三九 三三三九 三三三九

OK家具會
山陽家具店
船橋商店
日本ドラッグ

新イゲル藥店
鬼塚齒科醫院
電話 二二五三 二二五三

アイデパリンクリーム
自然の白さに着いた
化粧が出来る上ります
櫻府 大山化粧品製造所

JAPAN CHIEFS CONSULT ON NAVY ISSUES

Premier Says No Need Of Pessimism Over Negotiations

Special To The Japanese American News TOKYO, March 28—In a conference which lasted over two hours, Admiral Kanji Kato, chief of the naval staff, together with Admiral Keisuke Okada, former Minister of Navy, is said to have reiterated today to Premier Hamaguchi their conviction that Japan must not recede from its original demands because they are the absolute irrefragable requirement for national defense.

Admiral Kato is believed to have explained to the Premier in detail the reasons why the compromise proposals of the United States cannot be accepted by the Navy, inasmuch as both the Admiralty, the general staff officers, and the Supreme War Council have expressed their opposition.

Hamaguchi, in reply to these powerful chiefs, explained that the United States compromise proposals represent American sentiment, and that they do not incorporate the Japanese contentions in its essential character. The Premier promised Kato that Japan will explain its position once more to the United States with view of reaching a compromise accord in which the contentions of the two nations shall be harmonized.

PRESS INTERVIEW
After the Kato-Okada-Hamaguchi conference, the trio gave a press interview. Hamaguchi told the newspapermen there was no ground for rumors circulating that a clash of opinion existed among the several departments of the government. Having studied the naval situation carefully, he is prepared to dispatch instructions to London in the near future, although he saw no necessity for issuing them before the chief delegates' session next week.

The Premier holds that there is no need for pessimism at this juncture of naval negotiations. Admiral Okada, in the same interview, declared that the Navy is not opposing the U. S. proposal meaninglessly, that Japan is advocating its "three principles"—70 per cent in the big cruisers, status quo parity in submarine, and 70 per cent ratio in the auxiliary ships as a whole—because they represent the indispensable figures for national security.

U. S. ATTITUDE
Okada said that the United States, it is apparent, did not give full consideration in its proposals to this fundamental Japanese necessity.

Admiral Kato declared that Japan has thrown out her maximum concession in the three principles, and there remains but to wait developments regarding the conference's attitude on the same.

The Jiji Shimpo, regarded as the most authoritative paper on the naval situation, carried in this morning's issue statements to the effect that a compromise is likely between the United States and Japan, and that this will take the form of allowing Japan to build up her four 7,500-ton cruisers to 10,000 ton class at the time of replacement, in addition to putting conditional clauses on the United States demands for construction of three big cruisers in 1933, 1934, and 1935.

FLORIN DOCTOR UNDER ARREST

VIOLATION OF SECTION 17 IS CHARGE AGAINST CHONO

Special To The Japanese American News SACRAMENTO, March 28—Motonobu Chono, Florin Japanese physician, was indicted last Wednesday morning 10 o'clock at Florin on an alleged violation of section 17 of the state medical practice act. Chono was released from Sacramento county jail the same evening on a \$2,000 bond.

Walter Tsukamoto and Clifford Russel have been engaged as counsels by the Japanese doctor. The arraignment will be held Monday morning, and the supreme court trial is scheduled to be held in later part of April.

The Japanese physician is a graduate of Kumamoto Medical School in Japan, and has a license to practice medicine in Nevada. He was preparing for the California State Medical Board examination when he was indicted.

San Jose, Gilroy, and Palo Alto Epworth Leagues Will Hold Joint Banquet Saturday Evening in S. J.

Special To The Japanese American News SAN JOSE, March 28—With three committees in full swing on the preparations, and Dr. Sylvester engaged as the main inspirational speaker for the occasion, prospects are bright for an impressive banquet and fellowship, to be given on Saturday night, March 29, at the local Japanese M. E. Church, under the auspices of the Epworth League.

Palo Alto and Gilroy Epworth League members are expected to travel to San Jose for this affair. The program starts at 6 p. m. with a banquet. There will be several speeches besides the main address. The entertainment, which follows the dinner, is being provided by special committees. The mothers of the church have offered their services in providing the food, with the assistance of the girls. Thirty-five cents will be charged per plate at this banquet.

LEAGUE GETS TAIWAN PLEA

MAN PROTESTS SEIZURE OF LAND BY JAPAN FIRM

Special To The Japanese American News TOKYO, March 28—K. Masakiyo of Tokyo has forwarded to Sir Eric Drummond, Secretary General of the League of Nations, a protest against what he terms the illegal seizure by the Japanese government and the South Sea Development Company of private property on the island of Taipan, in the South Seas.

Masakiyo is acting as proxy for William Cabrera, son of the late Antonio Cabrera, who is said to have purchased the land when the island of Taipan was owned by Spain. Cabrera retained the land, when the island was transferred to Germany in 1899, but during the World War Japanese forces invaded Taipan. In the wake of these forces, according to the Masakiyo petition, came commercial companies which seized the Cabrera property.

THE WEATHER

SATURDAY—Fair and warm.

M. SAITO, A SUCCESSFUL COLONIAL ADMINISTRATOR

By TSUNEGO SABA

In comparison with Yamanaishi, Saito is called a man of character. I make it a point to exercise caution against the so-called men of character, for I have never seen many of them turn out to be either impostors or idlers. I don't mean, however, that Saito is a man of such a kind, but that it would do him no credit merely to say he is a man of character.

In 1919, out of sincere friendship, the then Premier Hara offered Saito the Governor-Generalship of Chosen. The office had always been held by soldiers of the Chosho camp such as Terauchi and Hasegawa. Saito is a sailor of the Satsuma group. Prince Yamagata, therefore, was reluctant, but couldn't object to the Premier's responsible recommendation. Naturally Saito was all the more moved with Hara's kindness. He started for his new post in Chosen ready to die there. Somebody threw a bomb at his car as he was passing along a street in Keijo.

The Governor-General and Mrs. Saito were being daunted. He was fired at again as he was steaming up a river on an inspection tour of the frontier districts. His invariable composure impressed those accompanying him.

THE VELVET GLOVE
With regard to governing the peninsula, however, there is no knowing what ambitious Saito entertained. Prior to him, both Terauchi and Hasegawa carried out a militant policy. Saito followed a cultural policy in mitigation of the previous one. The Koreans were impressed. They said that was an instance of the "velvet paw of the cat" in striking contrast to the "saber" by Terauchi. The implication is that while Terauchi's despotism led to the breaking out of the independent movement, Saito's cultural policy made the malady strike in instead of drawing it out, with the common result, however, that the malady has never been removed. How to get rid of such a malady is a difficult problem confronting many a country in the world.

There have been two policies discussed as concerns the government of Korea, that of regarding Korea as an extension of Japan and that of allowing Korean autonomy. The former, as expounded by Hara, proposed to treat Korea in quite the same way as the provinces of Japan in the long run. According to this principle, the Constitution would be extended to that territory and consequently more than a hundred Korean M. P.'s would appear in the Diet. In view of the fact that we are liable to be troubled with M. P.'s of the Japanese parties, it is beyond conjecture in what confusion the political world would fall, if a Korean party would participate in the affair with its membership of over a hundred.

The other policy is that a certain degree of autonomy may be sanctioned for the Koreans in the future for the eventual purpose of setting up a Korean Parliament. The publisher of the Keijo Nippo (Seoul Daily), Count Soyeshima expounded this view in the paper. Other papers in Chosen attacked it. As Soyeshima was going to refute them, the Governor-General asked him not to do so. Soyeshima proposed to resign his office if he could not publish his opinions in his own paper, but Saito did not permit it on the ground that the Government-general would probably be regarded as opposed to the Korean autonomy were Soyeshima to resign the editorship then. Saito is quite consistent in accomplishing his aims actively.

"MASTERLY IRRESOLUTION"
Such is the case for example, with the existing question of the resignation of the chief of the civil administration, Kodama. It was Saito, who recommended Kodama to the late Gichi Tanaka for the post under Yamanaishi. With the Minsetto coming in power, Saito became Governor-general of Chosen again, but Kodama has remained in the office of the chief of the civil administration. There it was rumored that the Minsetto Cabinet was planning to replace Kodama with some man of the party. On hearing this, Saito told the press men in Keijo that were Kodama to resign he would also resign, he would "commit double suicide with Kodama." During his stay in Tokyo, Kodama assumed a challenging attitude towards the Government. Nevertheless, the Minsetto Cabinet did not give up the point at issue, and demanded Saito to replace Kodama, whereupon Saito expressed his inability to force Kodama to resign, asking, on the other hand, that the Government should manage in a proper way, if Kodama was to be replaced. Such an attitude may be called irresolute, but irresolution itself is turned through Saito's tact into a formidable weapon.

(To be continued)

K. UCHIMURA, NOTED TOKIO CLERIC, DIES

72-Year-Old Rebel of Christianity Had Big Following

Special To The Japanese American News TOKYO, March 28—Kanzo Uchimura, Christian evangelist of international fame and director of the Inamura Institute, died today from prolonged illness at the ripe old age of 72 years.

A brilliant speaker and graduate of Amherst College in the United States, the veteran cleric began his career as a journalist. He later became a pastor of the Christian sect, attacked the abuses of the church, and was for his "heresy," and from that time on he devoted his entire energy to the cause of "erecting an eternal church in the minds of the youth—outside of the formal church organization."

Mr. Inamura, a wealthy Osaka man, took interest in his cause and provided him with funds for the establishment of the Inamura Institute, a religious body in Tokyo. He first attracted nationwide attention during the Meiji-Taiso Era, gaining a multitude of followers among the younger people. He is also the author of a number of books as well as the editor of the Friend of Christ, a magazine devoted to the furtherance of Christianity.

TOKIO TAKES UP CLEANING

American Process Of Dry-Cleaning Will Be Introduced

LOS ANGELES, March 28—With the express purpose of introducing American methods of dry suit cleaning to more than 500 people in this trade in Japan, Torachi Amuro, wealthy business man of this city is expected shortly to sail for Tokyo.

As proprietor of a large-scale suit cleaning establishment that is capitalized at \$100,000, Mr. Amuro now employs more than 100 Japanese and American experts, whose payroll exceeds \$3,000 each week.

Many foreign tourists are dissatisfied with the old laundry methods now employed by cleaners of Japan, Mr. Amuro declared. Dry cleaning is unknown, and the old method often results in shrinking suits. With the introduction of dry cleaning, foreigners in Japan will not be forced to suffer the former inconveniences, and this fact may influence in some degree the attraction for tourists.

A complete set of latest cleaning appliances and devices will be shipped from the United States to Japan in May when Mr. Amuro sets out for Tokyo.

CAMP GIRLS HOLD SKATE
Big Crowd Will Enjoy Party Tonight at National Hall

A large number of young people have announced their intention of enjoying roller skating Saturday night when the Camp Fire Girls hold their second party at the National Hall. The invitations have been extended to practically all the second generation organizations of the Bay region.

The fun starts at 7:30 p. m., and everyone is advised to be at the National rink early in order to enjoy the evening to the full extent.

The directions to the place is from Ferry, take No. 12 car and get off at 16th; or from uptown, take 22 on Fillmore and get off at Mission. The rink is on Mission St., near 16th.

JUNIOR AND SENIOR CLUB
Welcome letters are here from Yuriko Fukumaki and from her older sister, Kay, who will soon join the Senior Section.

Yoshiko Takemoto, of 912 B St., Fresno California, copied beautifully for us some very pretty verses, sayings, and a short legend. In a letter very dear letter Yoshiko tells us that she got them from "Folk's Fairy Tales."

If we had all the space we want, we'd print every one of these. But since ten letters are waiting, we are, instead, offering to loan these things to any member who will send a self-addressed, stamped envelope asking for them. Here is part of Yoshiko's letter:

"I have five correspondents, and they all write such good, interesting letters. One of them is Ruth Watanabe. Oh! she writes many funny things. She makes me so interested that sometimes I have to read the letter twice.

"I wish success to your Japanese language study."

From another good letter: Dear Obasan: My! It's been a century since I wrote.

I have just written to Grace Ura. I hope she doesn't regret my writing to her. (She is sure not to do that—Obasan.)

Has Ida Yamaoka joined the Club yet?

(We have no cards for her. Ferry Aiko Yamaoka is a Senior Member and Lola Susuko is a Junior ready to be transferred. Is Ida the sister of one of them? We'd be glad to have her join—Obasan.)

I am sending a joke from "Western Farm Life."

TOO FUNNY
"Shirts that laugh at the laundry" were advertised by a certain firm. One of ours, bought elsewhere, has such a keen sense of humor that it arrived home the other day with its sides split.

Lovingly yours, Kimi Okamura P. O. Box 690, Pocatello, Idaho.

—Junior—
Teruko Nishihara's address, Kimi, is P. O. Box 477 Blackfoot, Idaho.

Emi Sonekawa, whose address is 582 Schuyler street, Portland, Oregon, writes: Dear Obasan: Sometimes I wish I were in San

Hayakawa, Japanese Movie Star, to Sail For Japan Saturday

With the construction of a "Japanese Hollywood" in prospect, Sessue Hayakawa, Japanese film star, will sail on the NYK liner Asama Mari at noon Saturday.

"It will be a Hollywood in name only," Hayakawa declared with a smile, "for our project will not include the sensations, the morals and the theme-songs of the Cinema Capital. I return to my beloved Japan to interpret into motion pictures of the most modern type, including sound, technicolor, and the new fourth dimensional depths the traditional spirit of Japan."

S. F. FETES 2 YW LEADERS

Mrs. Tsuji, Mrs. Taki Shidachi Leave For East Sunday

Two prominent YWCA leaders, Mrs. Matsu Tsuji and Mrs. Taki Shidachi of Japan, who have been entertained by both American and Japanese people during their week's sojourn here, will leave for Colorado on Sunday, March 30, en route to the Detroit National Convention that will convene in April.

Mrs. Tsuji is chairman of the National Committee of the YWCA of Japan, and Mrs. Shidachi is president of the Tokyo YWCA. They were luncheon guests Thursday at the local Japanese Center, when forty local leaders, including friends and members of the YWCA board, gathered to lunch with the visitors from Japan.

Mrs. S. Moriama acted as the toastmistress. Among the more prominent guests were Mesdames K. Abiko, T. Kaneko, Shiroo, Kobayashi, Noda and Fujita and others. The two honor guests gave talks at the social hour that followed.

INTERNATIONAL TEA
At the International Institute of Washington street Mrs. Tsuji and Mrs. Shidachi were the guests of honor at a tea party Thursday afternoon to which 360 guests were invited. Chairman Miss Johanna Volkmann of the Institute presided over the most modern type of the Golden Echo Club, a young business women's society of the local Japanese YWCA, tendered the visitors a supper at the Women's City Club. The affair was held in the National Defense Room. After the meal, there was discussion of the various problems confronting the second generation girls.

The East Bay section entertained the Japanese guests on Wednesday at two important functions. Mrs. M. A. Koser, president of Oakland YWCA, gave a dinner party in their honor at her home in Piedmont. Late in the afternoon there was a tea in their honor at the Japanese YWCA in Oakland. Over one hundred people, both Japanese and Americans, were in attendance. The hostesses were Miss T. Domoto, secretary of the Japanese YWCA; Miss Baker, secretary of the International Institute; and Mrs. Miller, treasurer and adviser of the same.

VOCAL SOLOS
Miss Yuki Furuta, accompanied by Miss Hayashi, rendered several vocal solos. Miss Chiye Kawano, gifted little dancer, delighted the guests with solo numbers.

Mrs. Shidachi attended important business sessions at the Main YWCA of this city at 10 o'clock Friday morning.

Earlier in the week the two women were entertained by Mrs. Franklin P. Nutting, Sunday night at her home in Palo Alto. They stopped there on their way back from a week-end trip to Astoria, under the guidance of Miss Sumi Yamamoto. On Monday they were the guests of Mrs. Abiko's luncheon. On Tuesday they were the guests of the U. C. Faculty Club and the Student YWCA at a luncheon, and they spent the night in Berkeley.

Francisco because I'd like to see you and some of my "pen pals." I like that name. I don't know how one would say it, but I surely do like to be a pal to everyone.

(Bless your heart, Em! The world needs people who "like to be a pal to everyone." I do hope that you can visit us some day—Obasan.)

O dear! We are at the end of our space! We'll tell you Em's jokes tomorrow.

Advertisement
WANTED—Registered pharmacist Teigen Pharmacy, Brawley, Calif.

1ST - BORN OF IMMIGRANTS
By GLENN FRANK

I have long been fascinated by the perplexities that beset the first-born generation of immigrants—I mean the first generation of American-born children of European-immigrant parents.

So often they live in a kind of twilight zone between the land of their fathers and the land of their birth.

It is no reflection upon the immigrant fathers and mothers that they bathe their sons and daughters in deep memories of the ancestral fatherland.

I am suspicious of the immigrant who effects a complete and obliterating divorce from his fatherland the moment he sights the Goddess of Liberty.

The man who lightly casts aside old and deep-seated loyalties is the sort of man who is likely to cast aside new loyalties even more lightly.

One does not have to slander his fatherland in order to serve the land of his adoption with sincerity. But the first generation of European-born children of European-born immigrant parents often have neither the stabilizing love of the old home of their fathers nor

PENRYN YMA TO SPONSOR TOWN OUTING

Annual Affair to Be Held on Sunday at Baseball Park

Special To The Japanese American News PENRYN, March 28—With the fruit trees aburst with bloom and nature in its prettiest garment, the town of Penryn was in readiness for the Japanese community picnic, to be held on Sunday, March 30, at the local baseball diamond.

The affair, sponsored by the Penryn-Loomis Pukei-Kwai and the Pacer YMA, is expected to attract people from Sacramento, Florin, Stockton, and Walnut Grove as well as residents in this vicinity.

This picnic is an annual affair, and a host of young people will be in attendance.

MARYSVILLE TO STAGE OUTING

BOY SCOUTS, CAMP GIRLS WILL SERVE FOODS

Special To The Japanese American News MARYSVILLE, March 28—The Marysville Japanese community picnic will be held on Sunday, March 30, at Mr. Gomez's place, located one mile north of Marysville town, on the District Ten Road. Signs will be posted on the road to direct the picnickers.

There will be plenty of games and entertainments in store for the picnickers all day.

Ice cream soda water, and sandwiches will be served by the Boy Scouts and Camp Fire Girls.

The people of the surrounding community are all invited.

Fresno JSCA Will Hold Debate Tonight On Value of Radios

Special To The Japanese American News FRESNO, March 28—Saturday night, the regular meeting of the Fresno JSCA will be called to order by president T. Kawai, at the home of Hero Yamamatsuka, 735 E street. Members are coming prepared to argue on the "pro and con" of "Should Radios Be in All the Homes?"

The boys have been given the negative side and the girls will have the affirmative in this general debate. At this meeting, further discussions and plans for the club picnic will be brought forward.

The topic of the debate may seem rather obvious and superficial, but when one considers the fact, as presented by those who claim to know, that many people are spending too much on radios and neglecting more important things for the families.

They become victims of an irresponsible sort of sentimental internationalism.

They become victims of an irresponsible sort of swash-buckling nationalism.

The first generation of children of European-born immigrants need above all education in the current realities of their fathers' homeland and the current realities of the land of their birth.

Here is a device I should like to see tried.

In every American university I should like to see a dozen free scholarships or fellowships in economics and politics, six going to American-born sons and daughters of immigrants, and six going to foreign students from the ancestral lands represented by the six immigrant sons and daughters.

With students of the same blood and nationality for background, one to live in Europe, the other in America, studying together, I think both would find a stabilizing sense of reality far beyond dim memories of current passions.

Copyright, McClure Newspaper Syn.

U. C. Students Who Go On Japan Jaunt To Be Given Credit
BERKELEY, March 28—Teachers and students who visit Japan this summer will receive two units of credit from the University of California, according to announcement today. Special rates and privileges have been granted by the Japanese government.

A party leaves San Francisco June 12, returning August 6. Only twenty persons will be accepted.

CARDS MADE FOR FRESNO TRACK MEET

Buddhist Affair Will See Entrants From Many Districts

Special To The Japanese American News FRESNO, March 28—The time schedule and rules for the coming Olympic track meet on April 6, sponsored annually by the Fresno Y.M.B.A., have been released by Secretary Minoru Ichinose and Key Ota, chairman of the committee on rules.

It was also announced that the winning team will be presented with a pennant, and merchandise prizes will be awarded to participants. To the winners of each event will be awarded medals.

Best of all, the boys can run around with all their might and profit from such strenuous exercises. "Eats galore" have been planned to fete the boys immediately after the track meet.

The following are the events and the time during which they will be held:

75-yard dash (trial) 2:00
880-yard run 2:15
75-yard dash (final) 2:30
Broad jump 2:45
440-yard dash 3:00
220-yard dash (trial) 3:15
High jump 3:30
Shot-put 3:45
220-yard dash (final) 4:00
Mile run 4:15
Relay 4:30

The meet starts at 2:00 p. m. sharp. Members may enter only three (3) events, besides the relay. Only two (2) representatives of each club may enter each event. Points will count as follows:

1st place—5; 2nd place—3 1/2
3rd place—2; 4th place—1

In the relay the winner takes 5 points and the others will not be awarded any.

The meet will be held at the Japanese Ball Park, and no admission will be charged. The public is cordially invited. Representatives to this meet are busy at practice, and often one sees boys sprinting around the neighborhood block or practicing running on the spacious country roads.

NISEIS PLAY YMBA TONIGHT

JUNIORS OF TWO CLUBS TO MEET IN PRELIMINARY

The San Francisco Y.M.B.A. basketball team, champion of the Bay Region JAAU League, will tackle the strong Berkeley Nissei boys at the local Community House Court on Saturday night, March 29, in what is expected to be an exciting game.

Although defeated by the same team in a previous encounter a week ago, the local Templars are in a better form this week, following their strenuous practice after five weeks of resting; and are accorded a margin for victory.

Upholding the Y.M.B.A. reputation will be Yusen Shimizu and Min Furuki at forward; Mas Shimizu at center; Duke Itani and George Hagitara at guard. Ed Yoshimoto, Toshi Shimizu, Frank Furukawa, Sunao Yoshimoto and Mas Matsui will also be warming up and they will probably see some action before the night is over.

For the Nissei five, Shinju Yamamoto and Miki Takizaki are expected to be its pillar of strength.

The preliminary will be played between Nissei B and Y.M.B.A. Juniors, starting at 8 p. m. Wataru Miura, who was a sensation at last week's game between Stockton Y.M.B.A. and Nissei will make his debut in the local court in this preliminary.

Admissions are 30 cents for adult, 15 cents for children.

U. C. Students Who Go On Japan Jaunt To Be Given Credit
BERKELEY, March 28—Teachers and students who visit Japan this summer will receive two units of credit from the University of California, according to announcement today. Special rates and privileges have been granted by the Japanese government.

A party leaves San Francisco June 12, returning August 6. Only twenty persons will be accepted.

AKI HOTEL
1651 Post Street
San Francisco, California
Phone WE 1116

"WHEN IN SAN FRANCISCO, TRY US."

Newly renovated rooms with bath and heat at moderate prices. Right in the heart of Japanese town. Most convenient for shopping. Ticket agents for all steamship lines.

Special attention given to those who are leaving or returning from the Orient and the Hawaiian Islands.

